

学校だより NO.303 令和3年2月

互山

新宿区立 戸山小学校

展覧会を通して

主幹教諭 千名原 裕佑

先日の展覧会では、たくさんの方々にお越しいただきましてありがとうございました。また、新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策の一環として、入場時の制限等を行わせていただきました。ご理解・ご協力をいただきましたこと、感謝いたします。

お越しいただいた皆様から、鑑賞後、子ども達の励みとなるお言葉を多数いただきました。展示された作品から、子ども達のもつ豊かな発想や感性を感じていただけたと感じました。子ども達も、「すごい！迫力がある！」「今度、こんな作品作ってみたい！」などと友達と話していました。他にも、展示された作品を楽しみながら見ている姿が見られ、素敵な展覧会になったと改めて実感することができました。

展覧会に向けた作品作りでも、子ども達は生き生きと活動しながら取り組んでいました。中には、色を塗る際にも、「ここには何色を塗ったら絵のイメージと合うだろう？」「上手くいった。じゃあ次は・・・」と、自分の思いをどうしたら表現できるか考えながら取り組んでいる子ども達がありました。私は、その姿に、子ども達が自分自身を成長させることができる種があると考えています。

ミッキーマウスの生みの親として有名なウォルト・ディズニーは、「考えなさい。調査し、探究し、問いかけ、熟考するのです。」という言葉を残しています。私は、この言葉に、「自ら問いをもち、その答えについて考える過程が自分自身を成長させる。」という意味があると考えています。これから教職員が一丸となり、保護者・地域とともに力を合わせて、子ども達自らが成長できるよう指導し、自分だけの素敵な花を咲かせることができるよう、尽力していきます。今後とも、ご理解・ご協力をお願いいたします。

令和2年度 展覧会



令和2年度 展覧会

図画工作主任 金子 大輔

「Heart to Art ～こころ・つくる・アート～」をテーマに、1月29日・30日、本校の展覧会が行われました。

1年生は色紙を袋にして作った、ふくろうを可愛く仕上げることができました。

2年生のフルーツパフェは紙粘土やビーズ、綿など様々な素材をいかしてカラフルに仕上げました。

3年生のデコボコ・アイランドは、児童のアイデアが、それぞれ迫力いっぱい表現されていました。

4年生のクミクミタワーは紙を自由自在に組み合わせて、色や形の面白い作品を仕上げました。

5年生の共同制作のタワーは最大で2m以上という、とても迫力のある作品を共同で作りました。

6年生の金属工作はアルミ板という初めての素材に意欲的に取り組みました。

5・6年生の家庭科では、エプロン、エコバッグという日常生活で使うことのできる作品に取り組みました。一針一針、丁寧に制作しました。

今回は低学年が長いビニールシートを使って共同制作という形で会場を飾りました。高学年はパソコンを使ってグラフィックを描画し、ゲームの画面の中に登場させる取り組みをしました。

どの学年のどの作品も、迫力、アイデア、色彩ともに素晴らしく、児童の生き生きした活動の様子を感じることができました。